

平成22年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 高齢・障害支援室

市民の方に概要がわかるよう、必要に応じて、枠を広げて記載してください。

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市老人福祉センター「ふれあい」
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	社会福祉法人 名張市社会福祉協議会 名張市丸之内 79番地
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	平成22年度 年間延べ利用者数 20,205人 開館日数 298日
(4) 市支出額	指定管理料 21,300,000 円
(5) 管理運営の状況	管理施設の管理運営に関する業務 生きがい活動、趣味活動、日常訓練及び入浴に関する業務 福祉バスの運行管理に関する業務 管理施設の設備及び備品の管理に関する業務 保健及び福祉等の関係機関との連携

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	(1) 利用者の平等な利用の確保 ・施設利用の周知のため、案内チラシを作成し、地区民生児童委員協議会やまちの保健室に配布を行ないました。 ・センター内にあるカラオケ機器やヘルストロン等といった備品設備の利用は、設定されたルールに沿って円滑な利用を行ないました。 ・地区割り指定利用日の利用が不可能な方には、利用曜日を変更し誰もが利用できるように対応しています。 ・自主サークルや同好会の活動の活性化のため、利用日程の調整や活動場所の調整を行いました。
	(2) 障害者・高齢者等への配慮 ・シルバーカー、歩行器・車いす等の設置をしています。 ・福祉バス乗降時の転倒予防のため、ステップ出し・声かけ・介助等を行っています。 ・体調不良を訴える方(又は体調の悪そうな方)や元気のない方に対してはバイタルチェックを行い生活での困りごとに対しては相談を受け、本人同意のもと家族や専門機関への連絡調整を行っています。また、そのような利用者の利用時には、継続して見守りを行い様子の変化がわかるようにしています。変化のあるときには関係機関への連絡調整を行っています。 ・事故等を未然に防ぐために、浴場を主体に施設内の見回りをチェック表をもとに30分ごとに実施しています。 ・介護や付添いが必要な方の利用のため、介護者や付添い者の利用料金を減免し対応しています。
	(3) サービス向上策 ・受付に職員が常駐し、利用料の徴収を行ない、円滑に利用が出来るようにしています。また、受付場所に血圧測定器を置き、血圧測定を通して気軽にくらしの不安、健康の相談ができるようにしています。 ・利用者の方が可能な限り、現金を持ち歩くことを少なくするために回数券をカード化した「ふれあいカード」の利用済みのものを応募券として、月1回「お楽しみ抽選会」を行い、当選者には、1日無料利用券を発行しています。 ・利用者の買い物や昼食のお弁当の持参に対応して、食品の保存のため冷蔵庫の利用ができるようにしています。 ・センター利用の多くの方が活用される福祉バスの発着時の対応として、バス乗降時の段差に対応するため、段差解消のステップを活用し、職員が乗降時に見守りや必要に応じて介助を実施しました。また、福祉バスについて、優先的にノンステップバスの走行がされています。また、帰宅時のバスについては事前にアナウンスを入れることはもちろんのこと、乗り遅れてしまう方がないように、施設内の確認と声かけを実施しました。 ・利用者が衛生的に施設や備品が使用できるように、清潔の保持に努めています。

施設効用の最大限発揮（利用促進、利用者増など）に向けた取組	<p>(1) 啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設利用の周知のため、案内チラシを作成し、地区民生児童委員協議会やまちの保健室に配布を行ないました。 社会福祉協議会広報誌「ほほえみ」やホームページにより、当センターの事業案内や各種講座教室の案内を掲載しました。 	
	<p>(2) 生きがい活動支援通所事業</p>	
	生活相談	受付等にて、随時利用者のくらしの不安等の相談に応じました。
	ふれあい交番	月1回警察官による地域防犯や交通安全に関する講話を実施しました。
	「替わり風呂の日」	月1回（6月と12月は1週間）入浴剤等で、「替わり湯」を実施しました。
	映画会	月1回（月～土）映画の上映を行いました。
	料理教室	利用者の交流と仲間作りのきっかけとして「オードブル料理」を実施しました。
	各種発表会	利用者の発表と交流の場を提供し、楽しみや生きがいに繋がるように実施しました。開催にあたっては、利用者の方やボランティアの方の協力により実施しました。 ビリヤード大会（2回）、七夕カラオケ大会、新春カラオケ大会、芸能発表会を開催しました。
	<p>(3) 各種自主サークル活動への支援</p> <p>センターが実施した講座等をきっかけにしたものや、ボランティアの方が主体的にかかわりながら発生した各種のサークル活動を支援しました。</p> <p>また、新しく活動を始める自主サークルが、スムーズに活動できるように支援しました。</p> <p><サークル></p> <p>カラオケ教室、ふれあいハーモニー（コーラス）、いきいき書道クラブ（漢字）、いきいき書道クラブ（かな）、茶道教室、ながつきの友（茶道）、ビリヤード教室、ヨガ教室、ものづくり（折り紙）</p> <p>サークルの中には、ボランティアとして他の福祉施設への訪問活動を実施しているものもあります。</p>	
	<p>(4) 介護予防事業（一般高齢者対象介護予防事業）</p>	
	健康相談	受付にて、希望者に血圧測定・健康相談に応じました
	一般マシン・トレーニング教室	年間5クールに分け、1クール7回のコースで、運動器向上のため実施しました。
	ヘルスアップ教室	心身ともに健康でいきいきと、生涯健康生活を目指すように、太極拳を実施しました。
	健康チェックデー	4月と11月に、身体・体力測定を希望者に実施し、併せて健康相談を実施しました。
	「私の健康カルテ」の発行	健康管理や介護予防への意識づけを目的に各介護予防事業時に希望者に発行しました。
	歯科医による「お口の健康について」講演	2次予防事業対象者のプログラムを一般高齢者も参加できる機会を確保しました。
<p>(5) 介護予防事業（特定高齢者対象介護予防事業）</p> <p>特定高齢者事業：名張市において「要支援・要介護のおそれのある者」として特定された者を対象とした事業で、地域包括支援センターとの連携のもとに実施されるものです。</p>		
運動器の機能向上	マシンを活用し、運動器（特に下肢）機能を向上させ、転倒予防や自立力向上を図る教室を実施しました。	
口腔機能向上	歯科衛生士による口腔機能向上のための教室を実施しました。	
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	<p>当施設設置機器の特性を把握し、適切な点検及び管理を行いました。また、老朽化の見受けられる施設・設備の状況について、随時報告と提案を行いました。修繕が必要な際は、速やかに利用者に周知し、市や設備業者などに対して適切な処置で対応しました。</p> <p>経費の多くを占める水道光熱費については、電力使用の適正管理を継続して行い、職員に対して、具体的なエネルギー節減の方法などの啓発を行いました。</p> <p>また、施設内の定期的な美化活動を職員が行い、利用者の方に気持ちよく過ごして頂ける環境を提供しました。</p> <p>浴槽水質検査及び循環式パイプ洗浄やボイラーの水質管理など、衛生管理上必要な点検を実施し、外部委託については、委託業者と詳細な協議を行い経費削減に努めました。また、職員により施設内の巡回を継続して実施し、防犯や事故予防に努め、警察官の巡回・講話を依頼して安心・安全な運営に取り組みました。</p>	

施設管理を的確に行う人員配置・職員研修等への取組	<p>高齢者や障害者が利用される社会福祉施設あり、日常業務における運営事業、施設管理、相談援助に対応できるよう保健師、看護師、ヘルパー2級資格を有する介護員の計4名を配属しました。</p> <p>介護予防を主体的に行なう保健師、看護師については、「介護予防運動指導員」の資格を有し、介護予防プログラムの作成や指導にあたり、介護員1名も「介護予防運動指導員」の資格を有し、運動プログラムの実施にあたりました。職員全員が、問合せなどに対応できるように勉強会を実施しました。</p>
--------------------------	--

3 施設設置者（名張市）評価

<p>指定管理協定に基づく業務は適正に実施された。</p> <p>「ふれあいカード」等新たなサービス向上にも取り組まれている。</p> <p>今後もより一層自主事業の充実を行い、サービス向上に努めていただきたい。</p>
--

名張市老人福祉センター「ふれあい」の管理運営業務に係る収支状況（平成22年度）

(単位:円)

区分	項目	計画額	決算額	内訳等
収 入	利用料金収入	4,000,000	3,899,950	施設利用料 3,899,950
	参加費収入	846,000	703,910	カラオケ参加費 690,910 料理教室 13,000
	指定管理料収入	21,300,000	21,300,000	
	市委託料収入	13,267,000	0	介護予防委託料(別途報告)
	雑収入	0	212,630	過年度印紙税還付 200,400 実習受入謝礼 12,230
	収入合計(A)	39,413,000	26,116,490	
支 出	人件費	11,940,000	4,722,201	職員俸給・賃金 3,325,256 法定福利費 648,161 職員手当 618,316 退職預金積立金 130,468
	事務費	1,376,000	269,556	福利厚生費 20,520 保守料 4,725 損害保険料 112,190 租税公課 101,200 通信運搬費 30,921
	事業費	18,063,000	12,867,892	賃借料 512,064 通信(NHK・ケーブル) 30,337 消耗品 183,551 ハス運行委託 12,022,757 医薬品費 9,250 教養娯楽費 97,333 諸謝金 12,600
	管理費	8,034,000	7,118,182	ヘルストロン保守料 53,025 水道光熱費 5,355,010 風呂水質検査等 480,900 修繕費 80,815 清掃委託料 1,130,965 点検口設置 17,467
	支出合計(B)	39,413,000	24,977,831	
	収支 (A)-(B)	0	1,138,659	